



上原中だより

NET UEHARA(URL: <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/ueharaj>)
 教育目標 自主・自律 共生 未来の創造

令和4年 11月 行事予定

日	曜	学校行事等	時程	給食	1年						2年						3年					
					1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	火	校外学習(明星)	A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	調	0	0	0	0	面談
2	水	渋中研一斉授業	B	0	0	0	0	0			0	0	0	0			0	0	0	0		
3	木	文化の日																				
4	金	三者面談終(3)	A	0	0	0	0	0	0	総	0	0	0	0	0	総	0	0	0	0	0	面談
5	土																					
6	日																					
7	月	全校朝礼<オンライン>	A	0	学	0	0	0	0	総	学	0	0	0	0	総	学	0	0	0	0	総
8	火		A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	水		A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	木	後期中間考査(3年のみ体・技)	特	×	社	理					社	理					社	理	体	技		
11	金	後期中間考査	特	0	国	数	英	学			国	数	英	学			国	数	英	学		
12	土																					
13	日																					
14	月	復習確認テスト(2)	A	0	学	0	0	0	0	総	学	0	0	0	0	0	学	0	0	0	0	総
15	火		A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	水	職員会議	A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	木		A	0	0	0	0	0	0	道	0	0	0	0	0	道	0	0	0	0	0	道
18	金		A	0	0	0	0	0	0	総	0	0	0	0	0	総	0	0	0	0	0	総
19	土																					
20	日																					
21	月	英検IBA ①・⑥	A	0	英	0	0	0	0	英	英	0	0	0	0	英	英	0	0	0	0	英
22	火		A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	水	勤労感謝の日																				
24	木		A	0	0	0	0	0	0	道	0	0	0	0	0	道	0	0	0	0	0	道
25	金	避難訓練	A	0	0	0	0	0	0	総	0	0	0	0	0	総	0	0	0	0	0	総
26	土																					
27	日	英語スピーキングテスト(3)																				
28	月	全校朝礼 三者面談始	A	0	学	0	0	0	0	面談	学	0	0	0	0	面談	学	0	0	0	0	面談
29	火		A	0	0	0	0	0	0	面談	0	0	0	0	0	面談	0	0	0	0	0	面談
30	水		A	0	0	0	0	0	0	面談	0	0	0	0	0	面談	0	0	0	0	0	面談

「学習発表会（舞台部門）を終えて」

校長 浜田 真二

10月22日（土）に本校体育館において、学習発表会（舞台部門）が開催されました。多くの保護者の方の参観のもと、生徒は日頃の授業やクラスでの練習の成果を十分に発揮しました。体育館は素敵なハーモニーと暖かい拍手でいっぱいになりました。

「ハーモニー」という言葉は「調和」という意味です。人間のハーモニーが乱れると、けんかや戦争になります。体の中のハーモニーが乱れると、病気になります。昔のギリシャの人は、空のたくさんの星が、互いにぶつかりもしないで動いているのはとても不思議だと思い、広い宇宙をひとつにまとめている、その不思議な力を「ハーモニア」、つまり「ハーモニー」と呼んだそうです。

音楽の世界では、この「ハーモニー」がとても大切です。なぜなら曲の中には、たくさんの音やメロディーがあり、また音楽を演奏するためには、たくさんの楽器や人が必要だからです。もし、いろいろな音がむちゃくちゃに鳴り出したり、演奏する人たちが自分勝手に演奏しはじめたりしたら、どうなってしまうのでしょうか？ですからハーモニーは、音楽には絶対に必要なものなのです。

先日の学習発表会の生徒たちの合唱は、私たちの心に素敵なハーモニーが響きました。生徒たちの歌声が会場にいる一人一人の心とハーモニーがつけられました。ハーモニーは、音の中だけでなく、私たちの心の中にも生まれ、響くものなのです。ハーモニーに一番必要なのは、お互いの音をよく聞き、お互いの「心」に耳をすますことなのでしょう。自分の心に耳をすます。人の心に耳をすます。自然の音、町の音に耳をすます。世界の音に耳をすます。

…その時、どんなハーモニーが生まれるのでしょうか。



後期の生徒総会が行われました



先日行われた生徒会役員選挙にて当選した生徒会本部役員主導の下、令和4年度後期の生徒総会が10月14日（金）に行われました。学級委員が議長団に選出され、議長が司会進行する中、各クラスから出された意見や質問に対し、各専門委員会の委員長が回答しました。生徒会は生徒全員で成り立っています。みんなが生徒会の会員であるという自覚を忘れず、全校生徒が一丸となって上原中をより良くしていきましょう。

ボランティア活動に取り組んでいます



感染者の減少に伴って、地域の方々とともに行う活動も少しずつ再開されてきました。学校の校門近くに植えられているリンゴの木の日当たりが悪いため、9月17日、有志のメンバーが草むしりに取り組んでくれました。また、久しぶりに開催されたフェスタ上富の運営にも6名の生徒がお手伝いに来てくれました。これからもこのようなボランティア活動は増えてくると思います。地域に暮らす住民の一員として、地域の方々とともに積極的に取り組んでいきましょう。

耐えた三年、ついに合唱コンクールができました

3年ぶりの開催となる合唱コンクール、今年は学年ごとに保護者の方々を入れ替える形式で開催することができました。生徒たちもこの日を待ち望んでいたのでしょう。それが今年のスローガン『耐えた三年、ついに我らの新時代』に表れています。

「今日は待ちに待った学習発表会当日です！」実行委員長の佐藤 愛菜さんの挨拶から合唱コンがスタート。1年生は若々しい元気な声で歌い切りました。2年生は各パートの響きに深みが増し、さすが2年生というところを見せてくれました。そして3年生。上原中での最初で最後の合唱コンクールということで、どのクラスも一致団結し、気持ちのこもった立派な合唱を披露してくれました。明星学級は「Believe」を手話付きで歌い上げました。15名の生徒が一生懸命に手話をしながら大きな声で歌い、会場からは大きな拍手がわき上がりました。そして最後に吹奏楽部の演奏。3年生の部員が下級生をリードしながら、素晴らしい曲目を演奏してくれました。この舞台を最後に、3年生は引退です。もう明日からは3年生と一緒に部活で合奏できないことを思い知り、感極まって泣いてしまう下級生もいました。これまで懸命に取り組んできた練習の成果を十分に出し切ることができた学習発表会【舞台部門】となりました。

